

令和5年度事業報告書

I. 概況

昨年5月、新型コロナはようやく2類相当から季節性インフルエンザと同様の5類に移行され、あらゆる分野で以前の日常が戻り始めたところ、年明け早々に能登半島地震が発災、多数の死傷者と家屋やインフラ施設等が破壊され、脆弱な地方経済・文化が更に厳しい状況に晒されるなど、災害多発国としていつもながら多難な1年でありました。

このような状況のなか、シルバー事業を取巻く環境は、少子高齢化で相対的に高齢者が増えているにもかかわらず、定年延長化など構造的な要因が原因とは云え、依然として会員数の減少傾向が止まらない状況にあります。当センターとしても、80歳を超えても活躍できる就業環境の創出や、多様な就業ニーズに応えるための就業先の発掘など、様々な切り口から会員拡大に取り組んできました。

一方でシルバー事業の運営は、高齢法を設立根拠としながらも、インボイス制度やフリーランス新法、派遣関連法令の改正など、矢継ぎ早の諸法令の新設・改廃に対応すべく、より複雑化・高コスト化に向っております。その結果、高齢法第38条による請負・委任による「臨時的・短期的・軽易作業」のかつてのイメージから変容し、適正就業に基づく派遣業への移行拡大、インボイス制度由来による消費税負担問題、更には抜本的な契約方式の見直しと、それに伴うデジタル機器の活用推奨など、会員拡大以外にも諸課題が山積しており、これら変化に適応すべく事務手数料の見直しを含め、事務局機能を強化し持続可能な組織運営を模索してきました。

以下、令和5年度の事業実績を報告します。会員年齢は、入会者・退会者ともに高齢化が進み、特に退会者の高年齢化がより顕著でありました。この結果、在籍者の平均年齢は74.5歳と前年より0.5歳、15年前に比べ5.6歳高齢化しております。また、会員数では、4年振りに前年を7名上回ったものの、平成27年度末の438名をピークに14%減の375名に留まりました。

経常収益では、請負・委任実績が121,887千円と前年比91.7%でありましたが、派遣実績が請求ベースで、80,989千円と前年比で152.2%と大幅伸長し、事業実績全体に占める割合は35.7%でありました。これは、大手量販店の取引再開や既存請負契約の派遣切換え及び新たな派遣取引先が大きく寄与したことによります。また、最低賃金に連動した配分金単価のアップと事務手数料率を10月(一部4月)から12%に上げたことから、実質的な経常収益は前年を若干上回ることができました。一方、経常費用は、インボイス制度に伴う支払消費税の大幅増額、事務局職員の時給改定等による人件費増、その他リース車両の増車等があり、当期経常増減額は191千円の黒字に留まりました。なお、車両費用積立資産として1,500千円を特定資産に組み入れております。

安全就業の状況ではありますが、依然として植栽関連の会員の事故が9割近くを占め、その事故内容も多岐にわたっております。当期は転落・落下事故はなかったものの、接触・切断など細かな物損事故が多発し、毎日異なる様々な現場環境でのリスク管理を会員個人の安全意識に委ねるには限界もあり、常日頃より発注者の理解も得ながら、会員の健康管理と安全就業の徹底を図っております。

Ⅱ. シルバー人材センター事業

1. 就業開拓・就業提供事業

民間部門については、企業規模の大小を問わず、就業開拓を積極的に推し進めてきました。この結果、派遣事業実績は、大手量販店との取引再開や既存取引先の派遣増員等もあり大幅に伸長しました。公共部門については、一部施設の休館や広報紙配達の半減があるも、環境センターとの取引の拡大や、イベント業務その他小規模契約の実績を積み上げた結果、ほぼ前年並みを確保しました。また、契約単価の見直しや請負事務手数料の改定なども全体の底上げに寄与しました。一方で、一般家庭の植栽事業は会員の高齢化等による担い手不足もあり、全体の受注数は徐々に低減しました。

事業収益(受取配分金・受取材料費等・受取事務費及び労働者派遣事業等受託収益の計)の内訳

業 種	受注件数		事業実績(千円)		増 減	
	当年度	前年度	当年度	前年度	件数	金額
公共部門	141	139	44,677	44,851	2	-174
民間部門	148	136	42,535	54,321	12	-11,786
一般家庭	1,487	1,541	34,675	33,763	-54	912
小 計	1,776	1,816	121,887	132,935	-40	-11,048
*受託収益	36	29	7,926	5,322	7	2,604
合 計	1,812	1,845	129,813	138,257	-33	-8,444

*受託収益とは、県シ連から受領する労働者派遣事業等受託収益(派遣業務の委託事務費)。

上記表の受託収益に対応する派遣事業の請求実績(参考)

業 種	受注件数		請求実績(千円)		増 減	
	当年度	前年度	当年度	前年度	件数	金額
公共部門	4	4	10,102	5,537	0	4,565
民間部門	32	25	70,887	47,665	7	23,222
合 計	36	29	80,989	53,202	7	27,787

2. 調査研究事業

県内や近県のシルバー人材センターとも積極的に情報交流を行い、適正就業のあり方やインボイス制度対策、フリーランス新法の施行に伴う契約方法の見直しなど、当センターが取り組むべく諸課題を洗い出し、法令遵守とコストバランスの両立を図り、効率的な事業運営を目指しております。また、入会会員の資格・特技等のデータ整備に加え、入会経路・入会動機の調査等も進めております。

3. 相談事業

毎月第二・第四木曜日に入会説明会を開催し、副理事長より公益社団法人としてのシルバー人材センター事業の基本的な説明を行い、事務局職員からは当センターの就業状況や入会諸手続きなど具体的な説明を加えて新規会員の獲得に努めました。併せて、様々な理由から3割近くいる未就業会員に対しは、電話等による現況把握を継続的に行い、就業に結びつけることで退会者の歯止めに繋げています。

当年度	相談者数	入会者数	退会者数	当月末会員数	就業実人数	当月就業率	期間就業率
4月	18	14	6	376	156	41.5	41.5
5月	6	4	1	379	169	44.6	45.4
6月	3	3	5	377	165	43.8	46.2
7月	1	1	2	376	166	44.1	47.2
8月	3	2	0	378	160	42.3	47.8
9月	4	3	1	380	166	43.7	48.3
10月	5	5	0	385	155	40.3	48.7
11月	3	3	0	388	164	42.3	49.1
12月	3	2	1	389	157	40.4	49.5
1月	7	6	1	394	142	36.0	49.6
2月	2	1	19	376	138	36.7	52.9
3月	6	0	1	375	133	35.5	53.6
計	61	44	37	-	-	-	-

*就業実人数と就業率は派遣事業に関わる数値は含まれておりません。従いまして、派遣事業を含めた3月の就業実人数は227名、当月就業率は60.5%、期間就業率は74.1%となります。

4. 研修等講習事業

高齢者の就業機会確保を目的とした県シ連との共催による各種講習会に参加しました。

No.	研修・講習名	実施日	参加人数	開催場所
1	職業紹介責任者講習会	R05.06.12	1	東京都千代田区連合会館
2	高齢者活躍人材育成事業 (施設管理スタッフ講習)	R05.09.06 ～09.08	2	下妻市立公民館
3	高齢者活躍人材育成事業 (刈払機スタッフ講習)	R05.10.11 ～10.12	2	取手市井野公民館
4	派遣元責任者講習会	R06.02.09	1	東京都千代田区連合会館

5. 普及啓発事業

コロナ禍も去り、守谷市公園里親事業と合同で守谷駅東口広場に当センター独自の花壇づくり事業を定着させました。また大きなイベントも再開され、商工まつりでは大勢の市民の来訪を受け会員募集や就業機会拡大のための普及啓発に努めました。

No.	実施内容	実施日
1	守谷駅西口広場にて「商工まつり」に出展参加 チラシ及びティッシュ配り 22名 輪投げ、ダーツゲームなど来訪者 350名	R05.09.30～10.01
2	守谷市見守り活動情報交換会	R05.11.21
3	季節型清掃ボランティア南守谷駅前落ち葉清掃 11名	R05.12.19
4	季節型清掃ボランティア新守谷駅前落ち葉清掃 9名	R05.12.26
5	守谷市公園里親事業(TX 守谷駅東口) 11回 延 86名	R05.04.11～R06.03.12
6	会報「もりやシルバーだより」発行(4回 計 5,400部)	R05.04.21～R06.01.26

6. 安全・適正就業推進事業

安全対策委員会は植栽部門の班長を中心に隔月で開催し、特に、落下・転倒事故の防止対策には特段の注意を払っています。会員の平均年齢が74.5歳と15年前に比べ約5歳高齢化していることから、高所作業での高さ制限・安全带装着・脚立固定の3原則を周知徹底するとともに、チェーンソーの使用方法については、高齢者の作業軽減化に必要な最小限の使用に留め、夏の猛暑対策も併せ、「安全就業第一」を掲げ会員の健康管理に努めました。なお、刈払機による飛石事故は1件発生し、残念ながらゼロ記録達成には至らず、引き続き「飛石事故ゼロ」を目指して取り組んでまいります。

(1) 植栽班長安全定例会議兼安全対策委員会の開催

回数	開催日	議題等
第1回	R05.04.25	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告(植栽作業の進捗状況) ・令和4年度の事故報告及び植栽作業実績報告 ・令和4年度の機材メンテナンス講習会の報告 ・過去の事故分析及び保険活用状況について ・飛石事故対策について
第2回	R05.06.28	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告(植栽作業の進捗状況) ・第1回安全パトロールの結果分析と対策 ・熱中症警戒アラート発令時の対処方法について ・公共施設の高所の剪定作業について見直しを検討 ・「安全就業ニュース」による重篤事故紹介とその分析
第3回	R05.08.30	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告(植栽作業の進捗状況) ・第2回安全パトロールの結果分析と対策 ・草刈作業における熱中症対策 ・「安全就業ニュース」による重篤事故紹介とその分析
第4回	R05.10.06	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告(植栽作業の進捗状況) ・チェーンソーの限定使用について協議 ・令和5年度シルバードライバーセミナー参加報告 ・「安全就業ニュース」による重篤事故紹介とその分析
第5回	R05.12.22	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告(植栽作業の進捗状況) ・第3回、第4回安全パトロールの結果分析と対策 ・剪定落下枝による雨樋、作業中の郵便箱損傷事故の分析 ・「安全就業ニュース」による重篤事故紹介とその分析
第6回	R06.02.28	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告(植栽作業の進捗状況) ・令和6年度の植栽価格及び手数料の見直しについて ・「作業時間」の定義を再確認し価格トラブルの防止を図る ・「安全就業ニュース」による重篤事故紹介とその分析

(2) 安全パトロールの実施

回数	実施日	就業場所	就業内容
第1回	R05.06.21	一般家庭 6ヶ所 一般家庭、病院 2ヶ所 一般家庭 1ヶ所	剪定作業 草刈作業 草取作業
第2回	R05.08.22	一般家庭 3ヶ所 一般家庭 2ヶ所	剪定作業 草刈作業
第3回	R05.10.17	一般家庭 6ヶ所 守谷浄水場、市有地 2ヶ所 一般家庭 2ヶ所	剪定作業 草刈作業 草取作業
第4回	R05.12.20	一般家庭 5ヶ所	剪定作業

(3) 各種安全研修・講習会等

No.	研修・講習会等	開催日	参加人数	開催場所
1	安全就業推進大会(県シ連)	R05.07.06	3	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館
2	WorkVision 主催 デジタル機器講習会	R05.07.28	1	土浦市シルバー人材センター
3	運転管理者講習会	R05.09.08	1	龍ヶ崎市大昭ホール
4	スマホ講習会	R05.10.13	8	当センター会議室
5	シルバー・ドライバーセミナー	R05.11.17	3	つくば自動車学校
6	刈払機取扱作業講習会	R05.11.23	3	キャタピラー教習所 (株)東関東教習センター
7	つくばみらい市シルバー人材センターとの調査研究会	R05.11.28	5	当センター事務所
8	草取班安全会議	R05.12.25	11	当センター会議室
9	令和6年安全祈願祭	R06.01.05	7	守谷八坂神社
10	植栽機器取り扱い講習会	R06.03.13	19	当センター敷地内

7. 事業関連部会・委員会の活動

総務部会、事業部会、広報部会の専門部会活動については、担当理事が主体的に取り組む、地域班・職群班活動にも関与しながら情報を有機的に結び付けることで、組織体制の活性化に努めました。

(1) 総務部会

総務部会の担当は「会員、法令・行政指導に関すること」、「財政基盤の強化・管理業務の効率化に関すること」で、主な活動実績は以下の通りです。

回数	開催日	主な内容
第1回	R05. 04. 27	・令和4年度の役員業務別活動実績報告及び令和5年度役員業務別活動予算の策定
第2回	R05. 05. 24	・令和5年度の守谷シルバー親睦会総会資料の作成
第3回	R05. 07. 26	・令和5年度のセンター組織図及び役員の担当業務作成 ・会員拡大・就業開拓活動の一環として、9/30～10/1開催の第37回守谷市商工まつり(以下、「商工まつり」)への出展計画を策定
第4回	R05. 09. 27	・市長及び議会議長への「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」の支援要望書を9/19に所管課を通して提出 ・主催者から「商工まつり」への出展が決定され、集客につながる出展品(輪投げ・ダーツ)を準備して本番に対応
第5回	R05. 11. 29	・地域班・親睦会合同交流会の日帰りバス旅行を12/16に設定し、案内チラシを10月発行の会報もりやシルバーだより126号に折込んで募集を開始 ・同上126号に「下半期ボランティア活動日程のお知らせ」チラシを折込む ・2日間の「商工まつり」は大盛況で来場者は約6万人、当センターブースへの来場者は350人及びブース前通行者100人にPR頒布物を配布し当センターをPR
第6回	R06. 01. 24	・地域班・親睦会合同交流会バス旅行は12/16に27名の参加を得て実施し好評裏に終了 ・会報127号に折り込む令和6年度ボランティア活動日程表の案内チラシを作成
第7回	R06. 03. 28	・親睦会サークル活動「銀の会」は、平成27年に13名で発足した会員が現在3名になったことと、コロナ禍により4年ほどの活動休止で継続が難しく3/29での解散が決定 ・市内イベント等への出店売上残金33,277円は、「能登半島地震義援金」として守谷市社会福祉協議会へ寄付

*上記のほか、必要に応じてテーマごとの分割部会をその都度開催しております。

(2) 事業部会

事業部会の担当は、「安全及び適正就業に関すること」で、従来より植栽作業における物損・傷害事故対策が喫緊の課題であるとの認識から、安全パトロールなど作業現場の改善施策を重点課題としました。その主な活動実績は以下の通りです。

回数	開催日	主な内容
第1回	R05.04.11	・令和5年度の安全活動方針の取り纏め ・メンテナンス講習会の結果と改善について ・飛び石事故の対策について
第2回	R05.06.13	・令和5年度安全パトロールの年間方針の策定 ・熱中症対策の徹底について
第3回	R05.08.08	・第2回安全パトロールの具体的立案 ・8月植栽安全会議の議題策定
第4回	R05.10.25	・第3回安全パトロールの結果について ・臨時植栽安全会議の報告
第5回	R05.12.12	・第4回安全パトロールの具体的立案 ・12月植栽安全会議の議題策定
第6回	R06.02.13	・令和5年度安全活動の結果検証 ・令和6年度安全活動計画の策定

(3) 広報部会

広報部会の担当は、「市民及び会員への広報・普及啓発に関すること」で、会報の発行に係る主な活動実績は以下の通りです。

回数	開催日	主な内容
第1回	R05.06.05	・「会報125号」第1回編集会議、7月28日発行
第2回	R05.07.05	・「会報125号」第2回編集会議
第3回	R05.09.06	・「会報126号」第1回編集会議、10月24日発行
第4回	R05.09.25	・「会報126号」第2回編集会議
第5回	R05.12.04	・「会報127号」第1回編集会議、1月26日発行
第6回	R05.12.20	・「会報127号」第2回編集会議
第7回	R06.01.24	・令和6年度会報会報発行計画案の審議・承認
第8回	R06.02.26	・「会報128号」第1回編集会議、4月19日発行
第9回	R06.03.18	・「会報128号」第2回編集会議

(4) 地域班活動

地域班活動は親睦会行事と合わせた交流会を試みております。令和5年度は都内日帰りツアーを行いました。

No.	会議名等	開催日	開催場所	参加人数
1	第1回地域班長会議	R05.04.21	当センター会議室	14
2	地域班・親睦会合同バス旅行	R05.12.16	都内各所日帰りツアー	27
3	第2回地域班長会議	R06.03.21	当センター会議室	15

Ⅲ. 法人管理事業

1. 理事会・総会の開催

(1) 理事会の開催

場所：当センター会議室

理事会名	開催日	主な審議内容
4月臨時	R05.04.27	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・令和4年度事業報告及び計算書類の承認・職員給与規定及び臨時職員規程の一部変更の承認・事務職員採用及び短時間雇用切替の件・令和5年度熱中症見舞金制度申込について・草刈班用中古ダンプトラックのリース契約について
5月定例	R05.05.24	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・令和5年度定時総会議案承認の件・役員の報酬等に関する規程の一部変更について
7月定例	R05.07.26	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・令和5年度部会及び委員会の担当業務・担当者の承認・会員クラウドサービスの導入可否について・令和5年度普及啓発促進月間の進め方について
9月定例	R05.09.27	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・令和5年度最低賃金改定に基づく配分金の改定について・剪定中に再度発生したチェーンソー事故について・事務局職員の給与改正について・担い手が不足する植栽作業の今後のあり方について
11月定例	R05.11.29	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・事務局業務の分析及び退職職員の後任人事について・植栽作業の現状と今後のあり方について・補助金増額の必要性和今後の対応策について・フリーランス新法に伴う請負契約方法の変更について・市役所施設管理に関する適正就業について
1月定例	R06.01.24	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・令和6年度予算方針の承認・植栽料金の一部価格変更についての承認・令和6年度会報発行計画の承認・令和6年度役員賠償責任保険締結に関する承認・守谷市補助金増額についての実施計画の承認
3月定例	R06.03.28	<ul style="list-style-type: none">・月例業務(新会員報告、事業収支報告、各部会報告等)・会計処理規程の一部変更及び特定費用準備資金積立の件・令和6年度事業計画及び収支予算の承認・令和5年度収支予算書の補正承認・植栽配分金の見直し及び有償作業時間の定義策定・安全就業基準の一部変更について・インボイス制度に伴う消費税負担とその原資について

(2) 総会の開催

場所：守谷市役所 大会議室

名称	開催日	主な審議内容
定時 総会	R05. 06. 23	(報告事項) ・令和 5 年度事業計画及び収支予算の件 ・令和 4 年度事業報告の件
		(決議事項) ・第 1 号議案 令和 4 年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認の件 ・第 2 号議案 監事 1 名選任の件

2. 県シ連等主催及び関連諸会議等

No.	開催内容	開催時期	開催回数	出席人数
1	補助金事務処理説明会	R05. 04. 14	1	1
2	県シ連事務局長会議	R05. 07. 20 R06. 02. 01	2	2
3	県南ブロック事務局長研修会	R05. 08. 21	1	1
4	インボイス制度に絡む会計経理実務研修会	R05. 10. 12	1	3
5	契約方法の見直しに関わる研修会	R06. 01. 16	1	1
6	派遣実務担当者研修会	R06. 02. 22	1	3
7	県南ブロック職員研修会	R06. 03. 08	1	2
8	令和 5 年度安全就業対策講習会	R06. 03. 18	1	4

以上